

六の宮の姫君



[六の宮の姫君_下载链接1](#)

著者:山岸 凉子

出版者:ポプラ社

出版时间:2003-4

装帧:单行本

isbn:9784591075753

おもしろくて読みやすく、そして深い中・短編に解説をつけ、若い人たちむけに編んだ短編集シリーズ。24ではの福永武彦の「六の宮の姫君がはかなくなる話」など、「六の宮の姫君」にまつわる物語3編とまんが1編を収録。

作者介绍:

赤木/かん子

児童文学評論家、子どもの本の探偵、図書館棚づくりプロデューサー。1984年、子どもの頃に読んでタイトルや作者名を忘れてしまった本を探し出す「本の探偵」でデビュー。以来、子どもの本を中心に、本や文化の紹介、書評、講演など、さまざまな分野で活躍。1999年から本格的に取り組み始めた、学校図書室棚づくりプロデューズで、全国の学校図書室が活性化しつつある

山岸/凉子

1969年「レフト・アンド・ライト」でデビュー

芥川/龍之介

1892年生まれ、1927年自殺。こどものときから秀才で1914年に早くも高校同期の菊池寛、久米正雄たちと「新思潮」を創刊。「鼻」「蜘蛛の糸」「杜子春」などで名声を得、夏目漱石、森鷗外などと並ぶ文豪となる

福永/武彦

1918年、福岡生まれ。のちに東京へ移り、一高、東大仏文科へすすむ。詩人、評論家、翻訳家、小説家。日本文学大賞を受けた「死の島」などの大作を執筆する一方、加太伶太郎名義でミステリを、その他SFや絵本も書き、なかでも中村真一郎、堀田善衛と共作した「モスラ」の映画の脚本は有名。生涯結核に苦しめられ、1979年61歳で死去(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目录:

[六の宮の姫君_ダウンロード1](#)

标签

芥川龍之介

评论

[六の宮の姫君_ダウンロード1](#)

书评

[六の宮の姫君_下载链接1](#)